

エアセービングバルブ

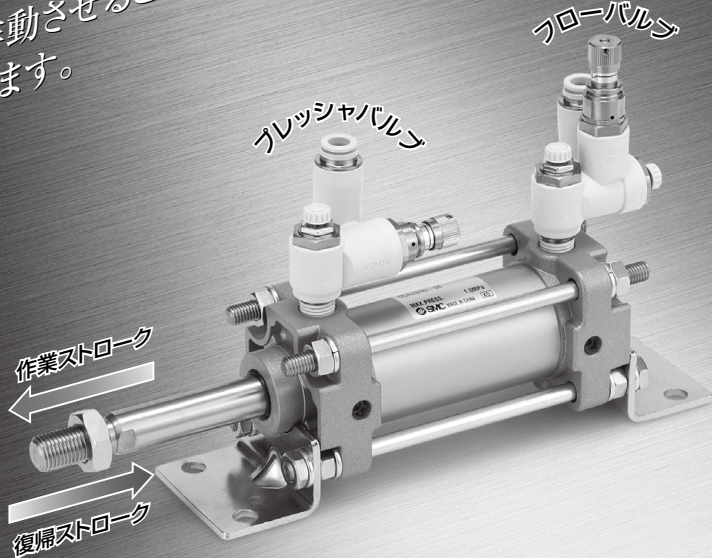
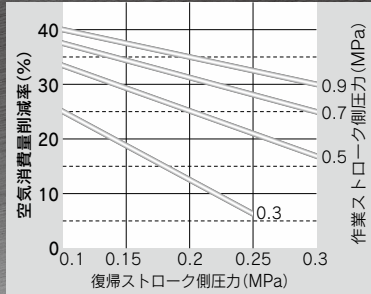
ASR Series ASQ Series

(プレッシャバルブ)

(フローバルブ)

空気消費量 **40% 削減**

仕事をしない復帰ストローク側を減圧作動させることで空気消費量を削減します。



プレッシャバルブ

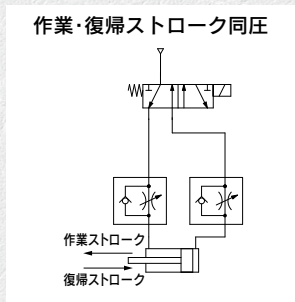


フローバルブ

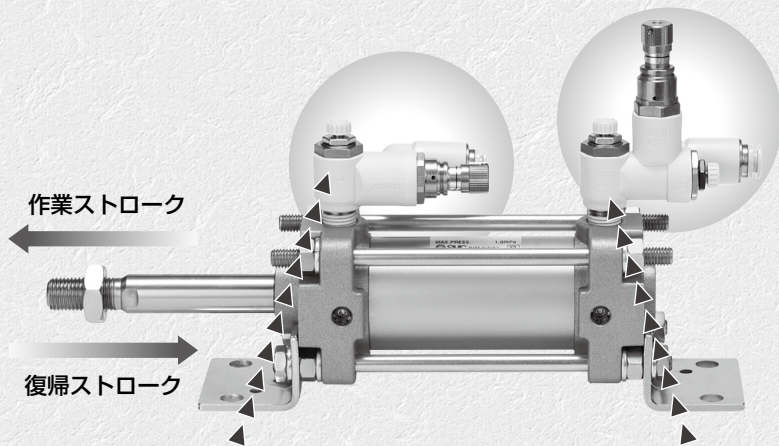
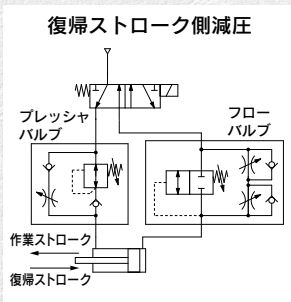
- AS-F
- JAS
- AS-FS
- AS-P
- Uni AS
- ASD
- AS
- AS-FM
- AS-FG
- ASG
- AS-W2
- ASB
- AS F□S
- AS-FP
- AS-FE
- ASP
- JASV
- ASV
- AS-D
- ASB-D
- AS-T
- ASR ASQ
- ASN2
- AS-DPX
- AQ
- KE
- AS X785
- AK
- VCHC

仕事をしない復帰ストローク側を減圧作動させることで
空気消費量を削減します。

従来



エアセービングバルブ



プレッシャバルブ

チェック弁付減圧弁
+
スピードコントローラ



ASR Series

フローバルブ

急速給排気弁
+
スピードコントローラ
(メータイン・メータアウト)



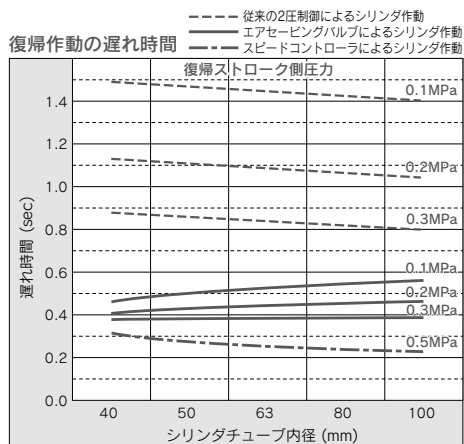
ASQ Series

飛出し防止が可能

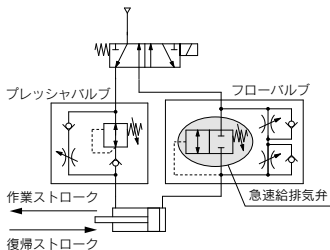
作動ストロークの飛出しを防止し、全ストロークで速度調整を可能にしました。

レスポンスタイム向上

急速給排気弁により復帰ストロークの作動遅れ時間を低減。



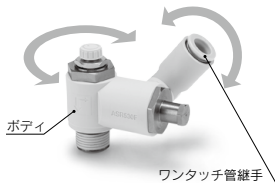
シリンダ速度：200mm/sec
 シリンダストローク：200mm



シリンダ駆動圧力(MPa)	空気消費量削減率(%)	
	作業ストローク	復帰ストローク
0.5	0.5	0
	0.3	17
	0.2	25
	0.1	33

配管が容易

ボディおよびワンタッチ管継手は360°回転可能。おねじ部分シール付標準。



圧力設定は、固定と可変の2タイプ

設定圧力固定タイプ
 (0.2MPa固定)

設定圧力可変タイプ
 (0.1~0.3MPa可変)

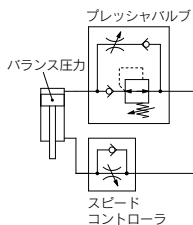
目盛付ハンドル



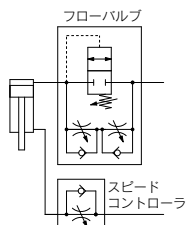
設定圧力可変タイプにはハンドルキャップが取付けられています。

その他の用途

シリンダの垂直駆動時の飛出し防止



かしめ作業でストロークエンドの急速充填



バリエーション

型式		管接続口径	適用チューブ外径 mm		
プレッシャバルブ	フローバルブ		6	8	10 12
ASR430F-02	ASQ430F-02	R1/4	●	●	●
ASR530F-02	ASQ530F-02	R1/4	●	●	●
ASR530F-03	ASQ530F-03	R3/8	●	●	●
ASR630F-03	ASQ630F-03	R3/8	●	●	●
ASR630F-04	ASQ630F-04	R1/2		●	●

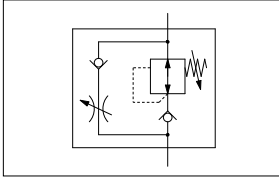
- AS-F
- JAS
- AS-FS
- AS-P
- Uni AS
- ASD
- AS
- AS-FM
- AS-FG
- ASG
- AS-W2
- ASB
- AS FS
- AS-FP
- AS-FE
- ASP
- JASV
- ASV
- AS-D
- ASB-D
- AS-T
- ASR ASQ
- ASN2
- AS-DPX
- AQ
- KE
- AS X785
- AK
- VCHC

エアセービングバルブ プレッシャバルブ フローバルブ ASR Series/ASQ Series

プレッシャバルブ/ASRシリーズ



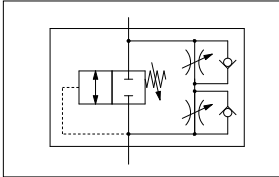
チェック弁付減圧弁と流量制御弁を一体化させた構造



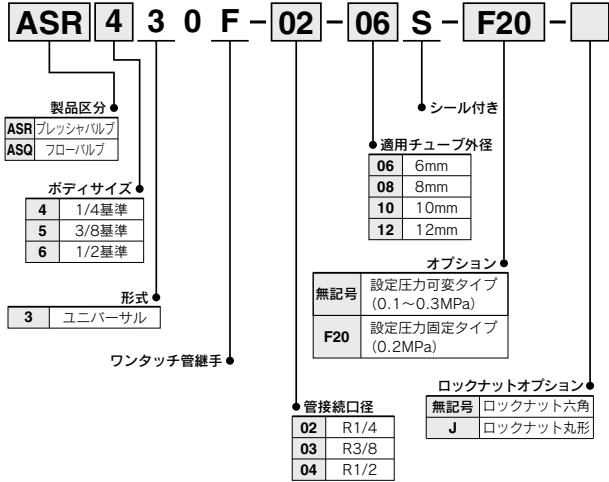
フローバルブ/ASQシリーズ



パイロット式切換弁と2方向流量制御弁を一体化させた構造



型式表示方法



型式

型式		管接続口径	適用チューブ外径 (mm)			
プレッシャバルブ	フローバルブ		6	8	10	12
ASR430F-02	ASQ430F-02	R1/4	●	●	●	●
ASR530F-02	ASQ530F-02	R1/4	●	●	●	●
ASR530F-03	ASQ530F-03	R3/8	●	●	●	●
ASR630F-03	ASQ630F-03	R3/8			●	●
ASR630F-04	ASQ630F-04	R1/2			●	●

仕様

使用流体	空気
保証耐圧力	1.5MPa
最高使用圧力	1.0MPa
設定圧力範囲	可変タイプ 0.1~0.3MPa 固定タイプ(オプション) 0.2MPa
周囲温度および使用流体温度	-5~60℃ (凍結なきこと)
適用チューブ材質	ナイロン、ソフトナイロン、ポリウレタン

AS-F
JAS
AS-FS
AS-P
Uni AS
ASD
AS
AS-FM
AS-FG
ASG
AS-W2
ASB
AS FCS
AS-FP
AS-FE
ASP
JASV
ASV
AS-D
ASB-D
AS-T
ASR ASQ
ASN2
AS-
DPX
AQ
KE
AS X785
AK
VCHC

音速コンダクタンスおよび臨界圧力比

ブレッシャバルブ/ASRシリーズ

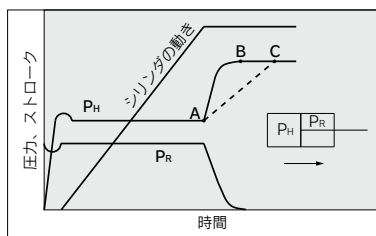
型式	自由流れ		制御流れ	
	音速コンダクタンス dm ³ /(s·bar)	臨界 圧力比	音速コンダクタンス dm ³ /(s·bar)	臨界 圧力比
ASR430F-02-06S(-F20)	1	0.2	1.1	0.25
ASR430F-02-08S(-F20)	1.1			
ASR430F-02-10S(-F20)	1.1			
ASR530F-02-06S(-F20)	1.3			
ASR530F-02-08S(-F20)	1.6			
ASR530F-02-10S(-F20)	1.7			
ASR530F-02-12S(-F20)	1.7			
ASR530F-03-06S(-F20)	1.3			
ASR530F-03-08S(-F20)	1.6			
ASR530F-03-10S(-F20)	1.7			
ASR530F-03-12S(-F20)	1.7			
ASR630F-03-10S(-F20)	2.8			
ASR630F-03-12S(-F20)	2.9			
ASR630F-04-10S(-F20)	2.8			
ASR630F-04-12S(-F20)	2.9			

フローバルブ/ASQシリーズ

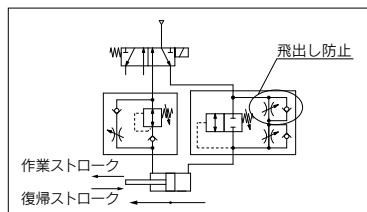
型式	メータアウト		メータイン	
	音速コンダクタンス dm ³ /(s·bar)	臨界 圧力比	音速コンダクタンス dm ³ /(s·bar)	臨界 圧力比
ASQ430F-02-06S(-F20)	0.7	0.2	0.9	0.25
ASQ430F-02-08S(-F20)	0.8			
ASQ430F-02-10S(-F20)	0.8			
ASQ530F-02-06S(-F20)	1.2			
ASQ530F-02-08S(-F20)	1.7			
ASQ530F-02-10S(-F20)	1.8			
ASQ530F-02-12S(-F20)	2			
ASQ530F-03-06S(-F20)	1.2			
ASQ530F-03-08S(-F20)	1.7			
ASQ530F-03-10S(-F20)	1.8			
ASQ530F-03-12S(-F20)	2			
ASQ630F-03-10S(-F20)	2.8			
ASQ630F-03-12S(-F20)	3			
ASQ630F-04-10S(-F20)	2.8			
ASQ630F-04-12S(-F20)	3			

作動原理

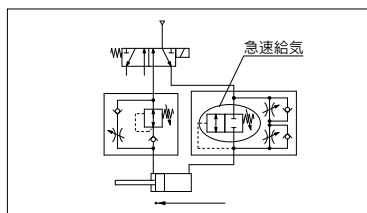
作業ストローク



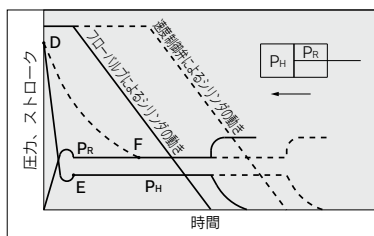
- ①メータイン制御によりシリンダは飛出しが抑えられた状態でスムーズに始動します。



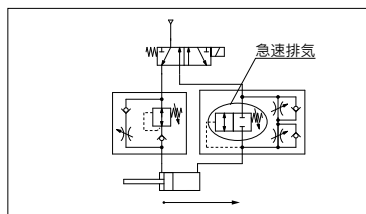
- ②ストロークエンドに到達すると、フローバルブによりヘッド側圧力 (PH) はAからBに急速に充填されます。フローバルブに替えてスピードコントローラを使用した場合、AからCの線が示すように、充填に時間を要するため、圧力上昇の遅れが生じます。



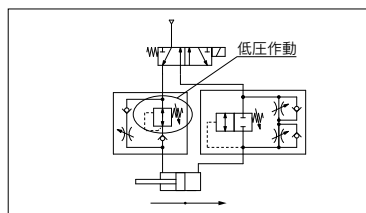
復帰ストローク



- ③圧力差による遅れ時間を防止するためDからEに急速に排気され、その後は一定の速度でピストンは移動します。フローバルブに替えてスピードコントローラを使用した場合には、ヘッド側圧力 (PH) のDからFの線が示すように、排気に時間を要するため、シリンダの停止時間が長くなり、タイムロスが生じます。



- ④復帰に必要な低い圧力で作動します。

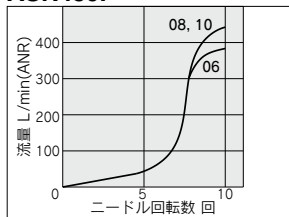


流量特性

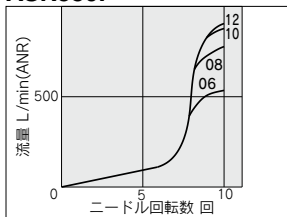
注) 流量特性は代表値になります。

プレッシュバルブ / ASRシリーズ (1次側圧力 0.5MPa)

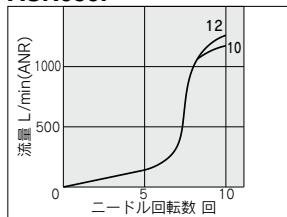
ASR430F



ASR530F



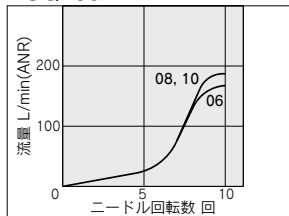
ASR630F



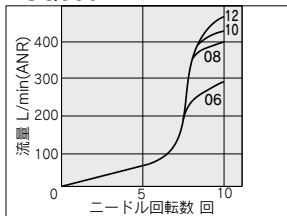
フローバルブ / ASQシリーズ

メータアウト (1次側圧力 0.3MPa)

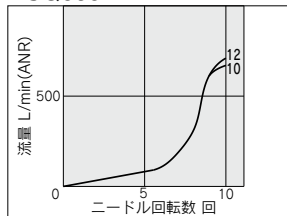
ASQ430F



ASQ530F

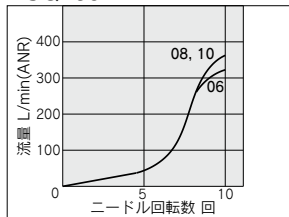


ASQ630F

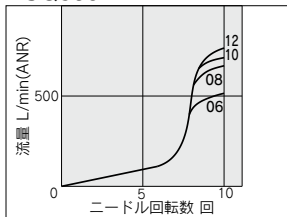


メータイン (1次側圧力 0.5MPa)

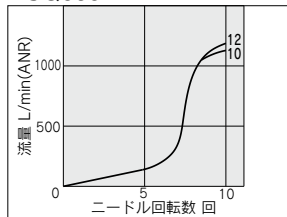
ASQ430F



ASQ530F

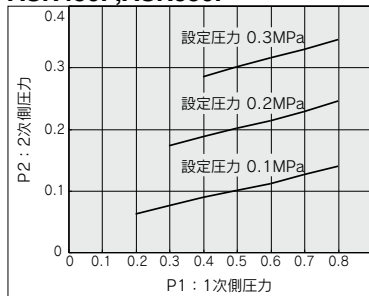


ASQ630F

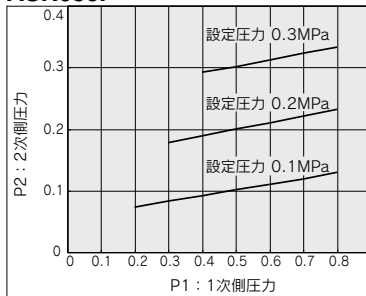


圧力特性 (ASR)

ASR430F, ASR530F



ASR630F



- AS-F
- JAS
- AS-FS
- AS-P
- Uni AS
- ASD
- AS
- AS-FM
- AS-FG
- ASG
- AS-W2
- ASB
- AS
- F□S
- AS-FP
- AS-FE
- ASP
- JASV
- ASV
- AS-D
- ASB-D
- AS-T
- ASR ASQ
- ASN2
- AS-DPX
- AQ
- KE
- AS X785
- AK
- VCHC

選定および調整方法

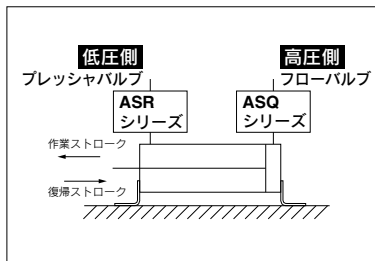
シリンダ出力を必要とする作業方向にフローバルブ、復帰側にプレッシャバルブを取付けてください。作業方向、復帰方向共に同圧を必要とする場合は使用できません。

スピードコントローラをご使用ください。

水平取付

低圧側：プレッシャバルブ

高圧側：フローバルブ

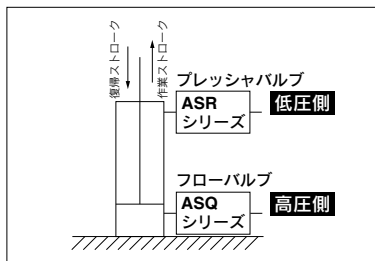


圧力および速度調整方法につきましては
調整方法 1
をご参照ください。

垂直取付

低圧側：プレッシャバルブ

高圧側：フローバルブ



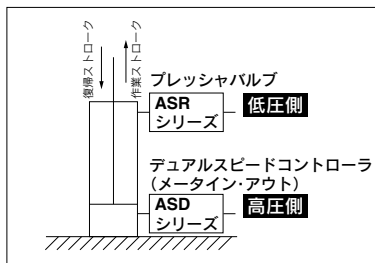
フローバルブの設定圧での
負荷率50%以下の場合

圧力および速度調整方法につきましては
調整方法 1
をご参照ください。

フローバルブの設定圧での負荷率50%を超える場合、高圧側にはデュアルスピードコントローラ(メータイン・アウト)を取付けてください。

低圧側：プレッシャバルブ

高圧側：デュアルスピードコントローラ

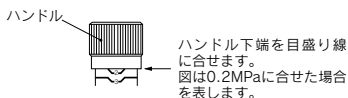


圧力および速度調整方法につきましては
調整方法 2
をご参照ください。

調整方法 1

圧力調整

- ① 設定圧力固定タイプ(-F20)の場合、プレッシュバルブ、フローバルブとも圧力は0.2MPaに固定されているため、調整不要です。
- ② 設定圧力可変タイプのプレッシュバルブ、フローバルブの設定圧力は、それぞれハンドル(A)、(B)にて調整します。設定圧力は右回転で高く、左回転で低くなります。
- ③ 目盛1, 2, 3はそれぞれ0.1, 0.2, 0.3MPaに対応し、ハンドルの下端を目盛線に合せて調整します。



- ④ プレッシュバルブ、フローバルブの圧力はそれぞれ同圧(推奨値0.2MPa)に設定してください。
- ⑤ 1次側には設定圧力よりも0.1MPa以上高い圧力を供給してください。
- ⑥ 調整後はキャップをしてください。

プレッシュバルブ/ASRシリーズ

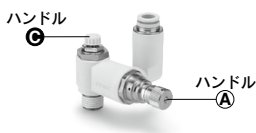


調整方法 2

圧力調整

- ① 設定圧力固定タイプ(-F20)の場合、圧力は0.2MPaに調整されているため、調整不要です。
- ② 低圧側(復帰ストローク側)の圧力調整はプレッシュバルブで行います。
- ③ ハンドル(A)にて調整します。設定圧力は右回転で高く、左回転で低くなります。
- ④ 目盛1, 2, 3はそれぞれ0.1, 0.2, 0.3MPaに対応し、ハンドルの下端を目盛線に合わせて調整します。
- ⑤ 圧力設定は可能な限り低い圧力としてください。省エア効果が高くなります。
- ⑥ 調整後はキャップをしてください。

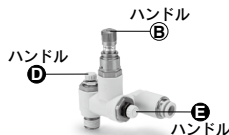
プレッシュバルブ/ASRシリーズ



速度調整

- ① シリンダの速度は、ハンドル(C)、(D)、(E)にて調整します。すべてのハンドルを全開にした状態から徐々に開いて調整してください。ハンドルは右回転で閉(シリンダ速度が遅くなる)、左回転で開(シリンダ速度が速くなる)になります。
- ② 作業ストローク側の速度調整
 プレッシュバルブ、フローバルブで行います。必要とされる速度までハンドル(C)および(E)を徐々に開いていきます。その際、ハンドル(C)と(E)は同じ回転数だけ開くようにしてください。
 注1) シリンダが飛出すようでしたら、ハンドル(E)を飛出しが起きなくなるまで閉じてください。
- ③ 復帰ストローク側の速度調整
 フローバルブ側で行います。必要とされる速度までハンドル(D)を徐々に開いていきます。
- ④ 調整後は必ずロックナットを締めてください。

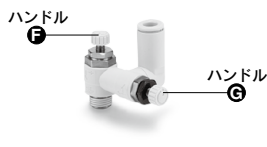
フローバルブ/ASQシリーズ



速度調整

- ① シリンダの速度は、ハンドル(C)、(F)、(G)にて調整します。すべてのハンドルを全開にした状態から徐々に開いて調整してください。ハンドルは右回転で閉(シリンダ速度が遅くなる)、左回転で開(シリンダ速度が速くなる)になります。
- ② 作業ストローク側の速度調整
 プレッシュバルブとデュアルスピードコントローラで行います。必要とされる速度までハンドル(C)および(G)を徐々に開いていきます。その際、ハンドル(C)と(G)は同じ回転数だけ開くようにしてください。
 注1) シリンダが飛出すようでしたら、ハンドル(G)を飛出しが起きなくなるまで閉じてください。
- ③ 復帰ストローク側の速度調整
 デュアルスピードコントローラ側で行います。必要とされる速度までハンドル(F)を徐々に開いていきます。
- ④ 調整後は必ずロックナットを締めてください。

デュアルスピードコントローラ/ASDシリーズ



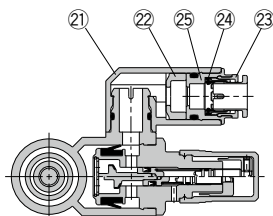
AS-F
JAS
AS-FS
AS-P
Uni AS
ASD
AS
AS-FM
AS-FG
ASG
AS-W2
ASB
AS FCS
AS-FP
AS-FE
ASP
JASV
ASV
AS-D
ASB-D
AS-T
ASR ASQ
ASN2
AS-DPX
AQ
KE
AS X785
AK
VCHC

ASR Series/ASQ Series

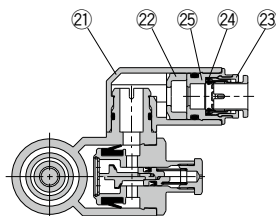
構造図

プレッシャバルブ／ASRシリーズ

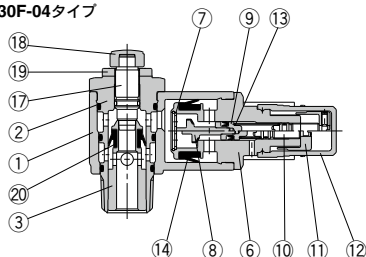
可変タイプ



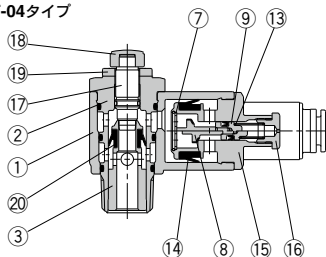
固定タイプ



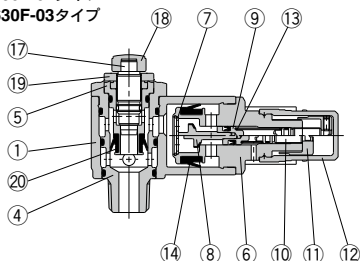
ASR430F-02タイプ ASR530F-03タイプ ASR630F-04タイプ



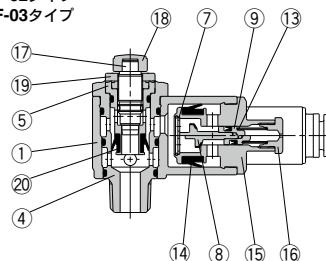
ASR430F-02タイプ ASR530F-03タイプ ASR630F-04タイプ



ASR530F-02タイプ ASR630F-03タイプ



ASR530F-02タイプ ASR630F-03タイプ



構成部品

番号	名称	材質	備考
1	ボディA	PBT	
2	ボディB	黄銅	無電解ニッケルめっき
3	シートリング	黄銅	無電解ニッケルめっき
4	ボディB1	黄銅	無電解ニッケルめっき
5	ボディB2	黄銅	無電解ニッケルめっき
6	ボディC	黄銅	無電解ニッケルめっき
7	ストップ	ステンレス	
8	バルブ	HNBR・黄銅	
9	ピストン	黄銅	
10	調圧スクリュ	黄銅	無電解ニッケルめっき
11	ハンドル	黄銅	無電解ニッケルめっき
12	キャップ	ポリプロピレン	
13	調圧スプリング	鋼線	

番号	名称	材質	備考
14	Uパッキン	HNBR	
15	ボディC	黄銅	無電解ニッケルめっき
16	調圧プラグ	黄銅	無電解ニッケルめっき
17	ニードル	黄銅	無電解ニッケルめっき
18	ハンドル	PBT	
19	ロックナット	鋼 ^{注3)}	亜鉛クロメート ^{注3)}
20	Uパッキン	HNBR	
21	エルボボディ	PBT	
22	スペーサ ^{注1)}	PBT	
23	カセット	—	
24	パッキン	NBR	
25	打込ボディ ^{注2)}	黄銅	無電解ニッケルめっき

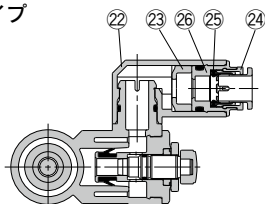
注1) ø6, ø8には使用しません。

注2) ø10, ø12には使用しません。

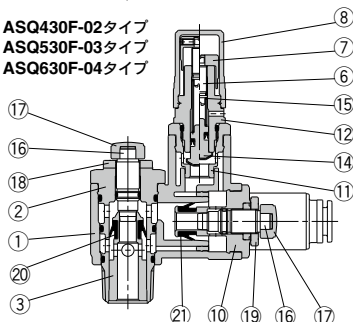
注3) ロックナットオプション-J(丸形)の材質、表面処理は、黄銅、無電解ニッケルめっきとなります。ただし、ASR430Fのみ鋼、無電解ニッケルめっきとなります。

フローバルブ/ASQシリーズ

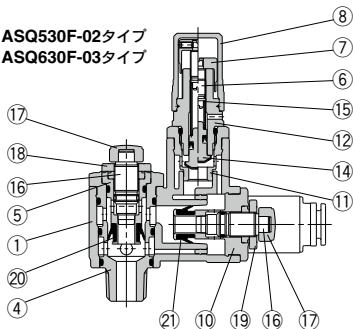
可変タイプ



ASQ430F-02タイプ
 ASQ530F-03タイプ
 ASQ630F-04タイプ



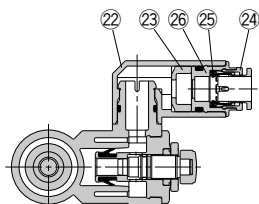
ASQ530F-02タイプ
 ASQ630F-03タイプ



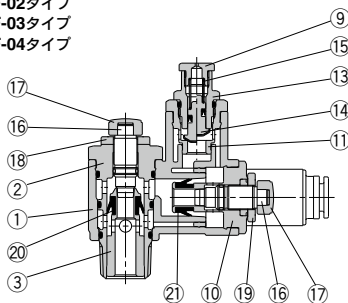
構成部品

番号	名称	材質	備考
1	ボディA	PBT	
2	ボディB	黄銅	無電解ニッケルめっき
3	シートリング	黄銅	無電解ニッケルめっき
4	ボディB1	黄銅	無電解ニッケルめっき
5	ボディB2	黄銅	無電解ニッケルめっき
6	調圧スクリュ	黄銅	無電解ニッケルめっき
7	ハンドル	黄銅	無電解ニッケルめっき
8	キャップ	ポリプロピレン	
9	調圧プラグ	黄銅	無電解ニッケルめっき
10	ボディC	黄銅	無電解ニッケルめっき
11	ボディD1	黄銅	無電解ニッケルめっき
12	ボディD2	黄銅	無電解ニッケルめっき
13	ボディD3	黄銅	無電解ニッケルめっき

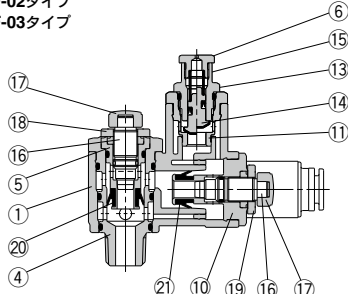
固定タイプ



ASQ430F-02タイプ
 ASQ530F-03タイプ
 ASQ630F-04タイプ



ASQ530F-02タイプ
 ASQ630F-03タイプ



番号	名称	材質	備考
14	ピストンバルブ	HNBR・黄銅	
15	調圧スプリング	鋼線	
16	ニードル	黄銅	無電解ニッケルめっき
17	ハンドル	PBT	
18	ロックナット	鋼 ^{注3)}	亜鉛クロメート ^{注3)}
19	ロックナット	鋼 ^{注3)}	黑色亜鉛クロメート
20	Uパッキン	HNBR	
21	Uパッキン	HNBR	
22	エルボボディ	PBT	
23	スベーサ ^{注1)}	PBT	
24	カセット	—	
25	パッキン	NBR	
26	打込ボディ ^{注2)}	黄銅	無電解ニッケルめっき

注1) ø6, ø8には使用しません。
 注2) ø10, ø12には使用しません。
 注3) ロックナットオプション-(丸形)の材質、表面処理は、黄銅、無電解ニッケルめっきとなります。ただし、ASQ430Fのみ銅、無電解ニッケルめっきとなります。

AS-F
JAS
AS-FS
AS-P
Uni AS
ASD
AS
AS-FM
AS-FG
ASG
AS-W2
ASB
AS □ S
AS-FP
AS-FE
ASP
JASV
ASV
AS-D
ASB-D
AS-T
ASR ASQ
ASN2
AS-DPX
AQ
KE
AS X785
AK
VCHC

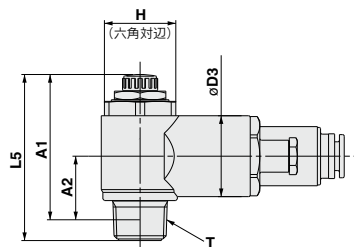
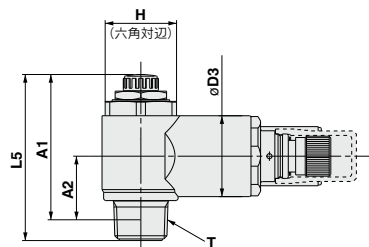
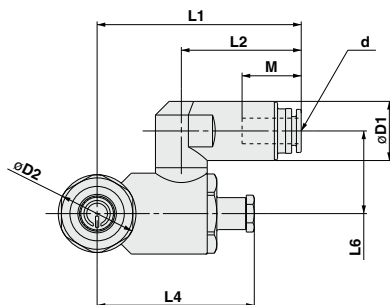
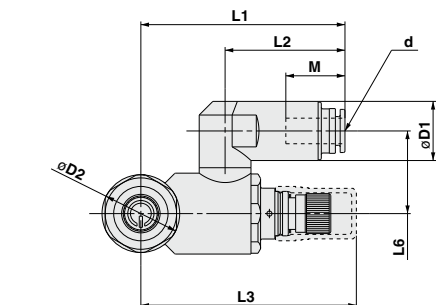
ASR Series/ASQ Series

外形寸法図

プレッシャバルブ/ASRシリーズ

設定圧力可変タイプ

設定圧力固定タイプ(-F20)



型式	注1) d	T	H	D1	D2	D3	L1	L2	注2) L3	注3) L4	L5注4)		L6	A1注5)		注5) A2	M	質量(g)注6)	
											MAX.	MIN.		MAX.	MIN.			※1	※2
ASR430F-02-06S,-F20	6						57.7	34.9									17	111	89
ASR430F-02-08S,-F20	8	R1/4	17	18.5	20	21.5	58.7	35.9	63.7	45.6	50.6	45.6	23	44.6	39.6	16.8	18.5	114	93
ASR430F-02-10S,-F20	10						53.8	31									21	105	82
ASR530F-02-06S,-F20	6						62.9	36.5									17	150	127
ASR530F-02-08S,-F20	8	R1/4	21	18.5	24.3	25.3	63.9	37.5	67.3	49.2	55.8	50.8	25.9	49.8	44.8	18.8	18.5	153	130
ASR530F-02-10S,-F20	10						59	32.6									21	143	120
ASR530F-02-12S,-F20	12			20.9			60.8	34.4									22	146	122
ASR530F-03-06S,-F20	6						62.9	36.5									17	160	137
ASR530F-03-08S,-F20	8	R3/8	21	18.5	24.3	25.3	63.9	37.5	67.3	49.2	57.4	52.4	25.9	51	46	20	18.5	163	140
ASR530F-03-10S,-F20	10						59	32.6									21	153	130
ASR530F-03-12S,-F20	12			20.9			60.8	34.4									22	156	133
ASR630F-03-10S,-F20	10	R3/8	25	18.5	29.7	30	62.8	32.6	86.3	65.5	67.6	60.1	27.7	61.2	53.7	20.6	21	237	219
ASR630F-03-12S,-F20	12			20.9			64.6	34.4									22	239	221
ASR630F-04-10S,-F20	10			18.5			62.8	32.6	86.3	65.5	71.1	63.6	27.7	62.9	55.4	24.1	21	257	239
ASR630F-04-12S,-F20	12	R1/2	25	20.9	29.7	30	64.6	34.4									22	259	239

注1) dは適用チューブ外径を指します。

注2) L3は設定圧力可変タイプの寸法です。

注3) L4は設定圧力固定タイプの寸法です。

注4) 参考寸法。

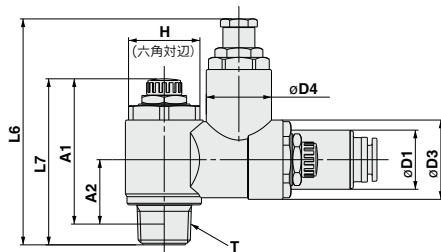
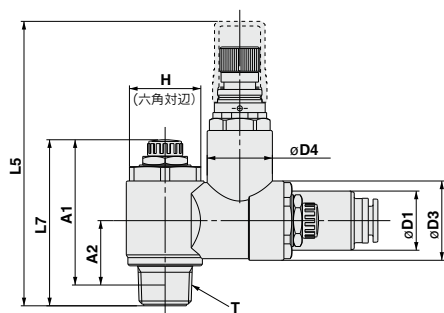
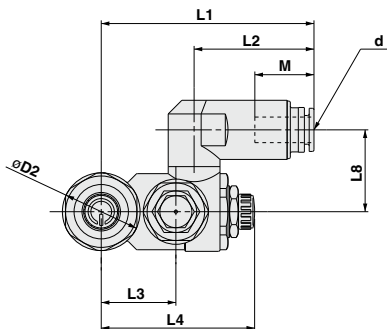
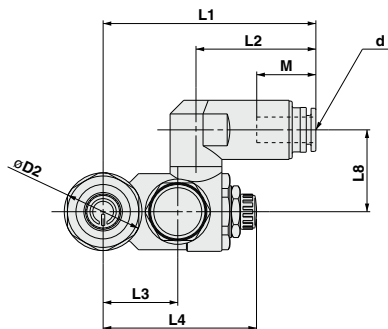
注5) A1, A2はねじ込み後の参考寸法です。

注6) ※1は設定圧力可変タイプの質量、※2は設定圧力固定タイプの質量です。

フローバルブ/ASQシリーズ

設定圧力可変タイプ

設定圧力固定タイプ



型式	注1) d	T	H	D1	D2	D3	D4	L1	L2	L3	注2) L4		注3) L5	注4) L6	注2) L7		L8	注5) A1		注5) A2	M	質量(g) 注6)	
											MAX.	MIN.			MAX.	MIN.		MAX.	MIN.			※1	※2
ASQ430F-02-06S,-F20	6							61.6	34.9												17	136	114
ASQ430F-02-08S,-F20	8	R1/4	17	18.5	20	21.5	19.5	62.6	35.9	20.3	49.4	44.4	88.8	68.7	50.6	45.6	23	44.6	39.6	17.9	18.5	139	117
ASQ430F-02-10S,-F20	10							57.7	31												21	130	108
ASQ530F-02-06S,-F20	6							65.6	36.5												17	178	155
ASQ530F-02-08S,-F20	8			18.5				66.6	37.5												18.5	181	158
ASQ530F-02-10S,-F20	10	R1/4	21	24.3	24.8	20.4		61.7	32.6	23.4	53.5	48.5	92.2	72	55.8	50.8	25.6	49.8	44.8	19	21	172	149
ASQ530F-02-12S,-F20	12			20.9				63.5	34.4												22	174	151
ASQ530F-03-06S,-F20	6							65.6	36.5												17	188	165
ASQ530F-03-08S,-F20	8			18.5				66.6	37.5												18.5	191	168
ASQ530F-03-10S,-F20	10	R3/8	21	24.3	24.8	20.4		61.7	32.6	23.4	53.5	48.5	93.8	73.6	57.4	52.4	25.6	51	46	20.2	21	182	159
ASQ530F-03-12S,-F20	12			20.9				63.5	34.4												22	184	161
ASQ630F-03-10S,-F20	10			18.5				74.8	32.6												21	310	292
ASQ630F-03-12S,-F20	12	R3/8	25	29.7	30.7	30		76.6	34.4	30.8	74.3	66.8	107.9	86.9	67.6	60.1	28	61.2	53.7	20.8	22	312	294
ASQ630F-04-10S,-F20	10			18.5				74.8	32.6												21	330	312
ASQ630F-04-12S,-F20	12	R1/2	25	29.7	30.7	30		76.6	34.4	30.8	74.3	66.8	111.4	90.4	71.1	63.6	28	62.9	55.4	24.1	22	332	314

注1) dは適用チューブ外径を指します。

注2) 参考寸法。

注3) L5は設定圧力可変タイプの寸法です。

注4) L6は設定圧力固定タイプの寸法です。

注5) A1, A2はねじ込み後の参考寸法です。

注6) ※1は設定圧力可変タイプの質量、※2は設定圧力固定タイプの質量です。

AS-F
JAS
AS-FS
AS-P
Uni AS
ASD
AS
AS-FM
AS-FG
ASG
AS-W2
ASB
AS F□S
AS-FP
AS-FE
ASP
JASV
ASV
AS-D
ASB-D
AS-T
ASR ASQ
ASN2
AS-DPX
AQ
KE
AS X785
AK
VCHC



ASR・ASQ Series / 製品個別注意事項

ご使用前に必ずお読みください。

安全上のご注意につきましてはP.11、駆動制御機器／共通注意事項につきましてはP.19～22をご確認ください。

選定

警告

- ①プレッシャバルブの2次側の設定範囲は、1次側圧力の85%以下で行ってください。
85%を超えた設定を行うと、2次側の設定圧力は、1次側圧力の変動を受け易く不安定となります。

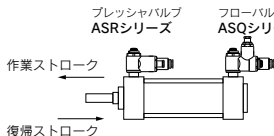
取付け

警告

- ①ニードルおよび調圧スクリュの回転数をご確認ください。
抜止め機構付ですので、これ以上は回転させません。ニードルおよび調圧スクリュの回し過ぎは、破損の原因となりますので、使用製品の回転数をご確認ください。
- ②負荷変動がある場合には使用できません。
駆動途中でアクチュエータが飛出すことがあります。
- ③クローズドセンタの電磁弁をご使用する場合、ストロークエンドでシリンダ内の圧力充填が完全に終了してから、センタ位置に切換えてください。
圧力充填が不十分ですと、再起動時にシリンダが飛出す場合があります。
- ④垂直方向に駆動するアクチュエータに使用する際は、負荷によりアクチュエータが飛出すことがあります。
調整方法につきましては、P.1153をご覧ください。

使用上

注意

- ①シリンダ駆動において、作業方向・復帰方向共に同圧を必要とする場合は、使用できません。
プレッシャバルブ・フローバルブは駆動圧力差により省エアをするバルブです。
- ②シリンダの出力を必要とする作業方向にフローバルブ、復帰側にプレッシャバルブを取付けてください。
逆に取付けた場合、シリンダが駆動しない場合があります。

- ③クローズドセンタ、エキゾーストセンタ、プレッシャセンタ、パーフェクトの電磁弁を使用し、電磁弁をセンタ位置とした場合、圧力バランス、負荷バランスが取れる位置までシリンダが動く場合があります。